

# 六月よみとりおけいこ（低）⑤

名まえ（ ）

六月といえば「つゆ」のきせつですね。ラーメンやさるそばのつゆもつゆですが、きょうのおはなしはそのつゆではなくて、おてんきのつゆです。かんじでは梅雨とかきます。

梅はうめともよみます。雨はあめですね。うめのみのみのるころにながくふりつづくあめ、といういみです。

ではどうしてこのじきにあめがおおいのでしょうか？

これは、「ばいうぜんせん」といわれるものえいきょうです。てんきよほうをみてると、このじき、よくきかれることばです。

このばいうぜんせんといふものは、だんだん西から東にうつっていくのです。日本ではたかいそらの上を「へんせいふう」というかぜがふいています。それで、おてんきも西から東にうつりかわっていくのです。

おきなわでつゆこり（つゆにはいること）したときは、まだきゅうしゅうやきようとはつゆにはいつていません。でも、だんだん「ばいうぜんせん」が日本れつとうをあがつてくると、そのうちきようともつゆにはいります。でも、ほつかいどうにはつゆがありません。「ばいうせんせん」のパワーはほつかいどうにいくまでになくなってしまうからです。それで、ほつかいどうの六月は、とてもさわやかです（）しやすいのです。

あめがふりつづくのは、そとであそべないのがわたしたちにとつてはいやすことです。おこめやしそくぶつにとっては、めぐみのあめです。なくてはならないものなのです。しょくぶつはお水がなくてはいきていけませんからね。

おんどくサイン→

①なんのはなしでしよう？

②つゆ、というかんじをうつしてください。

③つゆにかんけいするのはなんというぜんせんですか？

④日本の上をふいているかぜのなまえは？

⑤おてんきはどのようにかわりますか？

（ ）東→西（ ）西→東（ ）きた→みなみ

⑥つゆがないのはどいですか？

⑦六月のほつかいどうのようすはどうですか？  
さわやかで（ ）

⑧おこめやしそくぶつがなにがないといきていけないのですか？

⑨あつているものに○をつけましょく。  
（ ）きょうとよりおきなわのほうがはやくつゆにはいる。

（ ）ほつかいどうはつゆのときゆきがふる。

（ ）おきなわにはつゆはない。

⑩おもつたことを五行でまとめましょう。



できばえは？